

平成20年1月22日

各 位

会社名 三島製紙株式会社  
代表者名 取締役社長 村上 正弘  
(コード番号 3872 東証第二部)  
問合せ先 総務部長 松田 俊光  
(TEL. 03-3542-3151)

## 弊社製品の古紙配合率について

この度、弊社が製造しております再生紙仕様の製品全般につきまして古紙配合率の調査を行いました結果、別紙の通り一部の製品(合計210t/月、包装用再生紙等)において古紙配合基準を下回っている事が判明致しました。当該製品は自工場及び他工場からの損紙を一定量配合しておりましたが、外部から購入した古紙は1～5%程度の配合にとどまっておりました。

ユーザーの皆様や消費者の皆様をはじめ関係者の方々に多大なご迷惑をお掛けいたし、深くお詫び申し上げます。

弊社は、古紙の利用による資源の有効利用を重要な課題と捉え、使用量の増大に努めておりますが、古紙製品では異物となる非意図的な混入や、古紙の色相の違い、蛍光剤の混入等により、品質確保のため配合率を低下せざるを得ず、場合によっては製品不良の発生原因になることがありました。このため製品品質の安定確保を優先したことが配合率を低下させる結果となったと考えております。乖離を生じている再生紙製品につきましては直ちに生産、受注を中止いたしますとともに、お客様各位とご相談し、誠意をもって対応いたします。

今後、弊社は古紙利用技術の向上に努めるとともに、生産管理体制及びコンプライアンス体制の再点検と強化を行い、環境に考慮したより良い製品をお届けできるよう努力してまいります。

以上

## 別紙

再生紙の古紙配合率調査結果（販売量：H19年4月～12月の平均）

### 1. グリーン購入法対象品

なし

### 2. グリーン購入法適用以外の再生紙

#### (1) 公称配合に乖離ありの製品

区分	品種	販売量(t/月)	公称配合(%)	実績配合(%)
印刷用紙	上級紙	83	30～70	1～5
包装用紙	晒片艶紙、他	127	30～40	1～5
合計		210		

#### (2) 公称配合に乖離なしの製品

区分	品種	販売量(t/月)	公称配合(%)	実績配合(%)
印刷用紙	塗工紙	7	70～100	70～100
情報用紙	印刷用紙	128	20～100	20～100
合計		135		